

教育長	教育部長	課長	指導主事	課長補佐	主査	係	保存区分
							永・10 5・1

平成24年大口町教育委員会 2月定例会議

平成24年 2月28日

午後 2時58分 開 議

大口町中央公民館 2階 C会議室

議事日程

日程第1 委員長報告

日程第2 教育長報告

日程第3 議事録署名者の指名

日程第4 議 題

議案第2号 大口町体育指導委員設置規則の一部改正について

追加日程

議案第3号 平成24年度愛知県教職員定期人事異動内申について

日程第5 協議事項

- (1) 大口町の教育を考える会の結果について
- (2) これからの図書館について

日程第6 連絡事項

- (1) 大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告について
- (2) 学校給食用物資納入業者の指定について
- (3) 行事予定について

日程第7 その他

出席委員

委員 長 吉田 哲也
委員 丹羽 孝子

職務代理者 丹羽 茂文

欠席委員

委員 中里 みどり

説明のため出席した者

教 育 長 長屋 孝成
学校教育課長 竹本 均
指導主事 岩田 晃典

生涯教育部長 近藤 孝文
町立図書館長兼
歴史民俗資料館長 熊崎 哲也

◎開会

○吉田委員長 それでは、ただいまから平成24年大口市教育委員会2月定例会を始めたいと思います。よろしく申し上げます。

◎日程第1 委員長報告

○吉田委員長 先日は、大口市の教育を考える会のほうお疲れさまでございました。3月は卒業式に向けての取り組みが続きますので、しっかりやっていただけたらと思います。以上です。では、お願いいたします。

◎日程第2 教育長報告

○長屋教育長 改めまして、こんにちは。

何となく春が近づいてきていますが、一方例年のない寒さも続いております。小・中学校のインフルエンザにつきましては、1月に西小で2クラス、北小で1クラス、中学年でありましたが、その後につきましては、増加というような傾向は見られず、今のところ10人前後で推移をしているということで、落ちついているのではないかなということを思っております。

また、今委員長さんのほうからお話がありましたが、先般は大変遅い時間に大口市の教育を考える会というのを開催しましたところ、いろいろな角度から本当にいろいろな御意見をいただきまして、事務局のほうでまとめているところであります。ありがとうございました。

各学校につきましては、本年度のまとめをすると同時に、来年度に向けての準備に取りかかっている大変重要な時期に来ております。また、南小学校におきましては、新しい校舎への移動に向けての準備も進められていまして、特に図書館の本の整理等につきましては、大変多くのボランティアの方が連日活躍をしておっていただいております。ありがたいことだと思っております。

新しい校舎の工事進捗状況につきましては、また後ほど説明があるかと思いますが、2月23日に議会のほうで現地視察を行いました。第2工区は、ほぼ予定どおりに進められているようですが、校舎棟のほうにつきましては若干のおくれがあるようですが、14日の竣工式には間に合うのではないかとこのように聞いております。

それから1つ報告をさせていただきますが、町内の学校において、体罰問題を含めまして、地域、あるいは保護者の方からさまざまな意見を聞いております。その間、校長先生もよく教育委員会に来てもらいまして、連携をとりまして保護者の声を真摯に受けとめて、その対応に現在努めているところであります。

また、お手元に黄色い紙が配付されているかと思いますが、そのような問題を解決する一つ

の手だてとして、町内の学校の全職員に配付をし、引き締めを図った資料でございます。

それから西小学校につきましては、1人6年生の子で学校に全く行けなくなってしまった子につきまして、学校教育課、そして学校、それから町の福祉こども課、それから県一宮児童相談所等々、連携をとりまして、この子の保護者も登校に向けての対策を講じてきました。今のところ、特に保護者である父親の強い協力が得られるようになりまして、教室には入れないものの、学校には毎日登下校できるようになったということで、やっぱり学校だけではなくて、いろんな機関が連携をし、力を合わせて働きかけをやっていくことが大事だなということを思っております。

それから別件であります、今年度も初老を迎えられる方々から、各学校に寄附金をいただきました。有効に活用していきたいなということを思っておりますし、また岡谷特殊鋼センター様からは、学校の防犯用ということで、ソーラーのLED外路灯の寄贈が各学校にされるというふうに聞いております。

それから21日でありましたが、小・中学校の代表の先生方に集まっておきまして、小・中の連携についての話し合いをする機会をつくりました。特に、中1プロブレムに対する対応についてが話し合いの中心でありましたが、今後は行事面だけではなくて、学習面で一貫して連携していくことが大事だという声が大きくなっておりましたので、今後に活かしていくようにしていきたいなと思っております。

それから2月13日でありませんが、県の三の丸庁舎で教育長研修会がありました。そこで、県の教育予算、来年度の予算と、それから所管事項の説明がありました。その中で、特に市町村裁量の権限の拡大ということで話がありまして、その資料の中に入っておりますので、また後ほど目を通していただければ幸いです。

本日は特にこの後、異動内申についての案件がございますので、どうぞよろしく願いいたします。以上です。

○吉田委員長 ありがとうございます。

(午後 3時08分)

◎日程第3 議事録署名者の指名

○吉田委員長 次は3番の議事録署名者ですが、私と丹羽孝子委員でお願いいたします。

◎日程第4 議 題

議案第2号 大口町体育指導委員設置規則の一部改正について

○吉田委員長 4番の議題に入ります。

議案第2号 大口町体育指導委員設置規則の一部改正についてお願いします。

○竹本学校教育課長 議案第2号 大口町体育指導委員設置規則の一部改正について。

大口町体育指導委員設置規則の一部を改正する規則を別紙のように定めるものとする。平成24年2月28日提出、大口町教育委員会教育長。

提案理由、この案を提出するのは、スポーツ基本法（平成23年法律第78号）の施行に伴い、体育指導委員の設置に関する事項の一部を改正するため必要があるからである。

1枚はねていただきまして、この文言につきましては、いわゆるスポーツ振興法にのっとり、今まで「体育指導委員」と称していた部分が「スポーツ推進委員」という表記に変わるというのが主な内容になります。説明は以上です。

○吉田委員長 2ページ、3ページの新旧対照表を見れば。

○丹羽職務代理者 呼び方が変わったただけですね。何も内容は変わっていませんね。

○竹本学校教育課長 はい。

○吉田委員長 御質問、御意見ございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○吉田委員長 それじゃあ、結構でございます。

議題は以上でよろしいですか。

○竹本学校教育課長 はい。次に、第3の議案ということで、机上に上げさせていただきます。追加議案ということでお願いしたいと思います。

議案第3号 平成24年度愛知県教職員定期人事異動内申について

○竹本学校教育課長 議案第3号 平成24年度愛知県教職員定期人事異動内申について。

平成24年度愛知県教職員定期人事異動内申の承認を求める。平成24年2月28日提出、大口町教育委員会教育長。

提案理由、この案を提出するのは、丹葉地方教育事務協議会が内申権者として、平成24年度愛知県教職員定期人事異動内申を市町教育委員会で協議をする必要があるからである。

ここで一たん議事をとめていただきまして、別室で内申案を御確認ください。帰ってきてから、御承認をお願いしたいと思います。

○吉田委員長 では、移動をお願いします。

（午後 3時11分）

○吉田委員長 お待たせしました。では再開します。

（午後 3時38分）

○吉田委員長 これに対して、承認しましたということによろしいですか。

では、承認したということをお願いします。

もう議題はよろしいですね。

◎日程第5 協議事項

○吉田委員長 では、5番の協議事項に入ります。

(1) 大口町の教育を考える会の結果についてお願いします。

○竹本学校教育課長 ごあいさつでもありましたように、大口町の教育を考える会を17日の夜開催させていただきまして、7時から9時までの2時間、当初1時間半から2時間の間ということで御案内していましたが、時間いっぱいいろいろな議論をいただきました。

また、本日はその議論に基づいて、会議録をつけさせていただきました。冒頭、その会議でも御案内しましたが、基本的に要約筆記で公開をさせていただくというふうに事前に御了解をいただく中で、要約筆記のあり方ですけど、きょうお示しした頭文字程度の御案内がいいのか、内容自体、皆さんの御発言の内容、どなたがどういうふうに発言をされたかということについては、特に支障はないのですが、前提として要約筆記で出ささせていただいておりますので、どのような形で仕上げたらいいかというのが、きょうのまず1点目の御協議いただきたい内容です。

○吉田委員長 今の話は、イニシャルの委員にするか、名前を出すかということですか。

○竹本学校教育課長 そうですね。

○吉田委員長 私は別に名前を出してもいいかなと思っていますけど。

いかがでしょう、御意見。

これは、ホームページか何かで公開ですね。

○竹本学校教育課長 そうですね。

○丹羽職務代理者 2回目、3回目をやっていく場合に、例えば実名で出しておく、あの人はこういうことを言っているとか、実名がまた出てしまうから、あんまり出さないほうがいいなというような気がします。せっかく一番の趣旨の、きょう出てきたけれども、何が何やらさっぱりわからないと、あれが一番、あのために催した会で、全然わからない人がだんだんわかりかけてきて、いろんな先生が来た、そしてこんな恥ずかしいことは聞けないけれども、実際はどうなのと、こんな初歩的なことは聞けないけれども、せっかく言えたのに、例えば今委員長が言われるように、何だ丹羽はこんなことも知らんのかと、こんなところでこんなことを聞いているのかというようなことがあると、これから構えられてしまうというのが1つ私はあると

思います。例えば、文教委員という立場で、議員でしっかりこうやって言ってもらっているんだなあという評価もあれば、そこのプロフェッショナルを集めて小・中連携と教科センター方式についてもうちちょっとグレードを上げてやっていこうという専門職を集めた会ではないという話でしたよね、取っかかりは。だから、広くいろんな立場から屈託のない意見を聞いたり、やっぱりこういう立場の方には全然情報が回っていないんだなということもわかることも大事だし、そのためには、まだもう少し成熟度が上がるまでは、それこそ何もしないで、こういう意見、こういう意見、このような1から20までの意見があったぐらいのほうが、私としてはいいと思います。

○吉田委員長 2回目以降参加しやすいためには、名前は伏せておくほうがいいということですね。

○丹羽職務代理者 私はそう思います。

○吉田委員長 そのほか御意見。

○丹羽委員 確かに名前が出ると構えてしまうのも、実際自分がそうなものですから、そうかなと。純粋な意見が言えるのは、何もないほうが言えるのかなあと思うんですが。意見を言うのに、やはりきちんと責任を持って言えるのも必要なかなあ、言いつ放しというのではよくないのかなあとも思うものですから、私はアルファベットぐらいはついてもいいのかなあという気はします。

○丹羽職務代理者 私ちょっと追加しますが、ずっとやれというわけでもないし、これは充て職になりますから、メンバーがかわったりしますよね。だから、また同じことが、済みません、私は全然それわからないんですけど、とかあると思うから、それで、どんどんこのメンバーが固定して、ある程度成熟度が上がってくればというのはどうなんですかね、その辺。これ半分ぐらいかわりませんか、また。

○吉田委員長 PTA会長が、時期が来ればかわりますよね。

○丹羽職務代理者 かわりますでしょう。小学校長も異動がありますし。

○丹羽委員 区長さんもそうですよね。

○吉田委員長 メンバーの選考の仕方もちょうと、この前の会が終わった後に話していたら、いろいろ意見もあったんですけども、そういう参加しやすいという雰囲気をつくるのであれば、イニシャルぐらいか、実名を伏せるというぐらいがいいかなあとは、私も今丹羽委員の意見で思いました。高いレベルでの話をするわけではないということからいったら、伏せておいたほうがいいかなあというふうには思いますが、いかがでしょう。最初のうちはというか、だんだんレベルが上がってきたら名前を出してという。

○丹羽委員 はい、確かに。

○吉田委員長 よろしいですか。じゃあイニシャル程度でということ。

○竹本学校教育課長 はい。

あともう1点は、先日同席いただきながら、こういう会を初めて開催したわけですが、今後何かの機会にはこういった会を催すのはいいと思いますが、第1回目として皆さんの感想なり、あるいは今後、これにつきましては選出いただいている議会とか、あるいは区長会とか、それぞれの団体でメンバーを選んでいただいておりますので、そこに当然報告の義務がありますから、そちらのほうに報告するのに当たって、教育委員会としてあの会を経てというような御感想があればいただきたいと思います。

○吉田委員長 会への感想ですか。

○竹本学校教育課長 会というか、趣旨と実際に行ったことと、今後こういった会をぜひやるべきであるというふうな、その次のステップに向けてですね。

○吉田委員長 では、まず私から言わせていただくと、教科センター方式がわからないという人も見えたようですが、参加されたのをきっかけに関心を持ってもらえればという意味では、だれに来ていただいてもいいかなとは思っております。あと、例えば1週間のうちで一遍見ておいてくださいと、学校を見に行ってくださいと、それでその後こういう会で参加して意見を言ってくれという形でもいいかなと、そういうやり方は必要かなとは思いました。

そのほかいかがでしょうか。

○丹羽職務代理者 例えば、どのぐらいの期間で1回ぐらいとかやられるように事務局側は考えてみえるんですか。例えば1年に1回では、もうほとんどかわっちゃうでしょう。また同じことと言っているなとなってしまいますよね。

○竹本学校教育課長 事務局として、今何回どうするかということは考えておりませんが、当然教育委員会のこの会を通して、当然1回よりは2回ぐらいどうなのかと、企画したらどうかという御意見があれば、そのように進めてまいりたいと考えています。今回の会もそうなんですけど、基本的に教育委員会で発案して、教育委員会で実施したという経緯を持っていますので、皆さんの御意見の中で、せっかくなら複数回実施できる方法を検討したらどうかということであれば、それに合ったようなスケジュール的な案も出しながら、今後その実施に向けて御協議いただければと思います。

○丹羽職務代理者 私も複数回やっていただきたいですけども、この内容を今思い出しながら、いま一度、読み返してみます。教育長も第1回で進行係とあって、どうやって持っていったらいいかと結構大変だったと思うんですけども、何がみんなわかっていなくて、何に興味があったかというのは、大体少しづつは、かいま見えたと思うんですよ。だから、次のときにはもう少し絞り込んで、この件に関しては、例えば参考意見を各小学校からいただいてとかいう形

で進められるようにしたりとか、結構ヒントが出てきたと思うんですよね、いろいろ。全然わかっていないというか、教えてみえないんだなあと。それから、情報を発信してくれ、情報を発信してくれという言葉をよく聞くんですけども、それはホームページを見れば載っていると、それは全くの無責任な言い方で、世の中の全員の人がパソコン持っているわけじゃなくて、だれでもかかれでも大口町のホームページを見れるわけではありません。とって、それでは学校側がどんどん積極的に発信する義務というのか、そんなに負担をかけるべきものなのか、欲しかったら自分で聞きに行ったらどうかと、いろんな問題があるものですから、そういうような機会、情報を教えてもらえる、それからどんな情報が欲しいのかというような機会にするためには、複数回、あんまりメンバーがかわらないうちに、今度次やるときはPTA会長が全部かわっているよね。PTA会長が全部かわって、区長もかわりますね。議員さんはあれだとしても、そうすると半分……。

○竹本学校教育課長 ほとんどかわると見てもおかしくないですね。

○丹羽職務代理者 ですから、今回の内容で大体こんなことを言われるのだなあと。ある程度はわかっただらと思うんです、2時間もいろいろなことをしゃべられて。立場立場でこういうことを言われるんだなということはわかったものですから、今度もまた早いうちにやられると、新PTA会長、新区長さん、民生委員と校長先生が1人かわられるのかな、あとは例年かわられないと思うから、そういう形でここにヒントで進め方、こういうものについてとって早目に複数回をやっていかれないと、これ1回で年1回だけやるというのは、効果がないですね。

○竹本学校教育課長 今回は、複数回を前提として会を催したのではなくて、この教育委員会、あるいは学校の現場として、1つのテーマについては1つの検証をやってみようということで1回やってみて、それに伴って、せっかくやったのなら仲間内だけではなくていろんな方の意見を聞いてみようかということで単体でやりました。今回は、丹羽委員がおっしゃっているように、少し課題というか、こういう会をして、皆さんと教育現場、あるいは教育委員会との話題というか、目線というか、それが見えたような感じがしました。では今度やるとしたら、このメンバーが主体ではないかもわかりませんが、こういう会としてやっぱりやったほうがいいよねという御提案だと思うんです。このメンバーイコールということではなくて、定期的にこういう会をやることによって、初めての人がかわからないけど、教育委員と一般の人、もしくはそのそれぞれの役割を持った人の情報交換ができるんじゃないかということの前提で、複数回提案したらどうだというお話であれば、また来年度に向けて、あんまりメンバーにこだわられると、かわる前提になってしまいますからね。

○丹羽職務代理者 メンバーはいいと思いますけれども、教育委員会側の事務局側が2時間黙っ

て聞いていたのはいいことだと思いますよ。いい情報が得られました。あれで我々がいろんなことをしゃべると3分の1時間がつぶれるでしょう。だから、結構きつかったんですけども、2時間しゃべらずに人の話を聞くというのは。けれども、いい勉強になりましたから、これはいい会じゃないですか。

○**竹本学校教育課長** 今お話を聞いていると、こういう会、どういう趣旨であるかはそれぞれまた考えればいいが、数回ぐらい催したらどうかというのがおおむねの感想ということでしょうか。

○**丹羽職務代理者** それで、それを催すためには、一つの案として、これ出されるんでしょう、要約して。「大口町の教育を考える会（第1回）」と書いておかれたらどうですか。お、2回目があるなど。

○**竹本学校教育課長** 第1回と書く以上は、第2回どうするんだというみたいな、逆に言うと我々の教育委員会を含めての課題になってきますからね。そこは、今回やってみて、やっぱり第1回と称する以上は、第2回、第3回と教育委員会としてやるべきだと、この会をやってね。という意思表示ということによろしいですか。

○**丹羽委員** 私もこの間、会に出させていただいて、皆さんがきちんと前に資料を読まれていましたよね。だから、それに対しての意見を述べられた方もあれば、こういうところの質問があるという方も、一生懸命勉強してみえたという姿がすごくよくわかったんですね。だから、今度はこのわけではないんですが、例えばPTA会長さんとか、皆さんかわられるときに、前もって、あなたはこういう役をお願いしますと、こういう会がありますと。そういう資料を読んで、少し質問なり何かがあれば書いていただいて、提出していただいて、秋、時間を置いて運動会を見に来るなり、何かの興味があったら見えるかもしれませんので、少し置いてからやるというのでもいいのかなど。今回の場合は時間がなかったものですから、資料をもらって少し間があってすぐでしたよね。だから、研究発表会も見にみえなかった方たちも見えましたし、その話をしてもわからない方たちも見えたものですから、大口中学校にまず目を向けていただいて、それから少し時間を置いてやったほうがいいのではないかと思うんですけど、どんなものでしょうか。

○**竹本学校教育課長** 今のは1つの考え方で、今回は教科センター方式というものを含めて全体に大口町の教育を考えましょうというテーマで会を開催しました。教科センター方式についてもこだわることはなくて、もう実施されているわけだから、別の課題を1つ設けて大口町の教育について考えましょうという大きなテーマでもいいから、事前に課題を与えて、考える期間、見る期間をしっかり設けて、それについて会をやりましょうという、会の進め方自体はそういうやり方もあるのかなというふうに考えますので、それも次回実施に当たっての手順として参

考にさせていただきながら、また整理いただいて、実施していくということではいかがでしょうか。

○吉田委員長 はい。

○竹本学校教育課長 あとは、この大口町の教育を考える会ということで、先ほども少し申しましたけど、それぞれの団体さんから代表者をいただいておりますので、その方々に先ほど御意見いただいたような内容を少し添えて、教育委員会として今回の会を催した結果、いろんな課題が見えてきた。また、いろんな今後の教育に関する取り組みが必要であるということで、第2回、第3回ということについて開催を企画していきたいというような内容で報告をさせていただいてよろしいでしょうか。

○吉田委員長 はい、結構です。

○長屋教育長 大口町の教育を考える視点として、もちろん義務教育がどのように行われているかということは大事なことだけれども、未来を任せる子供たちの現在の地域社会でのありよう、そういうところからもどういうところに力を入れていったらいいのかというのは、共通認識が図れていくような話し合いができるといいなというふうに思っているんです。教科の中でこうやれ、ああやれということだけじゃなくて、社会全体で、地域全体で、現状の子供たちが例えば問題行動が多いとか、あるいは規律正しい生活がされているとか、そういうことは、学校を見るだけじゃなくて、接している孫とか子供、そういうところからも得られるんじゃないかなあと、そういうところからもぜひ意見がもらいたいなと思います。

○丹羽委員 前回も出ていましたよね。あいさつ運動ができているからということで。

○竹本学校教育課長 わかりました。きょう御議論いただいて、この教育を考える会自体は、実施に当たって一つのきっかけとして、今後教育委員会としてさらなる検証をしていくということで、先ほど教育長も言われたように、次回の課題もきちっと整理しながらということで、事務局のほうは報告をさせていただきたいと思います。

○吉田委員長 はい、ではそのようにお願いいたします。

では、続きまして（2）これからの図書館についてお願いします。

○丹羽委員 私が提案しましたので、これからの図書館について、今後の進め方について希望を述べさせていただきます。

以前、現状については図書館長さんのほうから、昨年秋、緑色の本の図書館年報という形で現状の報告をいただきました。利用者の声を聞き頑張ってくださいているのがよくわかりましたし、広域の方に利用されていることもよくわかりました。そこで、次に今の図書館についての課題を調べていただきたく思います。利用者の皆さんの要望にこたえられない点、一生懸命こたえてみえると思うんですが、こたえられない点とか、毎日の業務で困っている点、気づい

たところ、この建物も古いものですから、その安全面について、3階にもありますし、重たい図書館が上にあるということで、安全面について、それから図書委員さんからの要望とか、職員さんからの要望などを、次回か来月か再来月ぐらいまでにまとめていただきまして、課題を上げていただきまして、その課題に対して、こちらのほうでまた協議して対応・対策を考え、その後、教育委員会としてまた協議していったらいかかなものかと思っておりますので、そのように進めたらいかがでしょうか。以上です。

○吉田委員長　まとめますと、図書館の現状報告を受けて、課題を調査する。その課題への対策をこの場で協議する。その後が……。

○丹羽委員　教育委員会の方針というか、何かまとめてはいかかなものかと思っておりますが、どうするか、将来構想として。

○吉田委員長　要は対策を実施という、できるものは。
以上の提案ですが、いかがでしょうか。

○丹羽職務代理者　その流れで時間がかかるでしょう。ゆっくりやっていかなければいけない話ですよね。

○丹羽委員　はい、すぐにはできないと思っております。

○丹羽職務代理者　それとあわせて、私思うんですけど、ちょっと調べていただきたいのは、例えば春日井市の図書館をここで返却できますよね、結構広域でやっているじゃないですか、図書の返却を。広域でやるということは、例えば学区ということになれば、これだけのところで小学校1つ、3つの小学校で中学校1つでやることはあるんだけど、その1市町がそれぞれ図書館を小ぶりに持つ必要があるのか。それから、例えば江南市は、あそこからちょっと行ったところでしょう、違いますか。小さな神社か何かの隣にある。扶桑町は結構立派な図書館が、新しいのが建っていますけれども、要は町単位であれば小さなことなだけで、これだけどこでも返せるならば、岩倉と共同してつくるというのはちょっと遠いかもわからないけれども、例えば犬山だとか江南と協力して立派な図書館をつくるという手もあるのではないのでしょうか。何でも1家に1台、テレビは1台、洗濯機は1台とかいう形ばかりでやっていると、みんな小ぢんまり、町の予算も100億円使えるところが30億、30億、30億だとか。合併の問題は別として、広域に図書が返せる状態を見るということになれば、1市1町で1つの立派な図書館をいいシチュエーションのところにつくるというのも一つの手で、大口町が文化会館を持ち、健康何とか会館を持ち、歌舞伎のやれるような演芸場を持ち、何でもかんでも町の中にすべてのものを持っていないと一人前ではないというような考えばかりじゃなくて、そのためには近隣で、この管内だとかちょっと隣に、小牧でもいいんですけれども、あそこはつくったばかりで大きいのがあるんだとか、春日井市でも大きいのをつくりましたから、ああいうと

ころは別として、江南市などと。ああいうところに声をかけてという手もどうですかね。何しろ大口町の五条川の桜の並木も、桜なんて3日目にはもう咲いておらず、別に五条川で桜の花が咲くきれいなところにガラス張りのといったって一瞬のものですから、私は図書館を管理して文化的なものづくりのまちの大口町から、もうちょっと文化程度の高いそういうまちに変換していくのもいいけれども、それにはもう私は全然反対しませんよ。そういうところを見つけて、他市町と一緒に相乗りでやらないというところがないのかなあと。僕はあんまり図書館に行ったことがないから、よその図書館がどこにあって、扶桑町の図書館が事務協をやられるから、ああ立派な図書館ができていなどか見ているんだけど、あとの図書館は江南駅に行くときに江南の図書館を見るぐらいで、あとのところは見たことないから、どのぐらい立派でどのぐらい差があるのかは知りませんが、そういうことも考え合わせて、声をかけてみたらどうかという手も、私は一つあると思いますけどね。

○丹羽委員 私は、立派な図書館は必要ないと思うんですね。今の現在の図書館も頑張ってみるんですけど、ない本は広域から探して借りてきてくださるんですね。だから、本当に仕事の方たちが専門書が欲しいと言っても、ここの図書館に行けば、持っている地区を探してコンピューターですと大口に届けてくださるので、そこで借りられるんです。だから、いっぱい蔵書が必要だというわけではないと思うんですけど、先ほども行ってきて、皆さん本当にひなたぼっこみたいにしてくつろいでみえるので、静かなところでいいんですけど、私は何となく子供がきゃっきゃと言って遊べるような、公園のような、くつろげるような図書館が欲しいなあという。本は、確かに余りふやせないですよ。今いっぱいあるので、それ以上は。

○熊崎町立図書館長兼歴史民俗資料館長 今回の課題の中に入ってってしまうので、あれかもしませんが、限られたスペースですので、特に幼児・児童と小・中学生の区分けができていないですね。一般図書室はいいんですけど。

○丹羽委員 そうですね。だから、本が足りないという……。

○竹本学校教育課長 とりあえず次回、きょうは……。

○吉田委員長 じゃあ(2)のこれからの図書館については、今の流れで継続で協議をしていくということによろしいですね。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○吉田委員長 協議事項、そのほかよろしいですね。

○竹本学校教育課長 はい、協議事項は以上です。

◎日程第6 連絡事項

○吉田委員長 6番、連絡事項をお願いします。

(1) 大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告についてお願いします。

○竹本学校教育課長 報告が2点入っております。

要綱第5条の第4項の規定に基づいて、下記のとおり報告します。

使用許可につきましては、名城尾北会に後援名義を許可しました。それにつきまして、平成24年1月27日申請をいただきまして、「薬師如来像とくすりと薬壺」を題名に講演がされます。また、2番目の水芭蕉忌コンサート in 愛知実行委員会の方から、24年2月1日に申請がありまして、使用許可について申請がありましたので、この2点について許可をしました。

2点目の実績報告につきましては、名古屋法務局より申請がありましたものが平成23年6月29日に実施された第39回「人権を理解する作品コンクール」、2番目の笠沙アートフェスティバル in 南さつま実行委員会からありました、23年8月25日第14回の笠沙アートフェスティバル in 南さつま南さつま児童美術展が実施されたという報告がありました。詳細の報告内容につきましては別紙のとおりです。

○吉田委員長 ありがとうございます。

以上、問題ないですね、よろしいですね。

では、(2) 学校給食用物資納入業者の指定についてお願いします。

○竹本学校教育課長 連絡事項になるんですけど、平成24年度、25年度大口町学校給食用物資納入業者指定申請者一覧表ということで、先日給食センターの運営委員会が開かれまして、以上の業者が平成24年度、25年度の学校給食の納入業者として指定がされました。内容につきましては、この表の右から2番目の納入希望品ということについて取り扱う業者ということになります。

また、この裏面のほうを見ていただきまして、下段から2つ、愛知北農業協同組合、古代米友の会、この2業者につきましては、地産・地消を進める上での団体ということで承認をしております。あとは、事業者ということになります。また、この表の右側の食品衛生監視点数というのは、これは80点以下だと学校給食の納入業者として指定されないという点数になりますので、登録させていただいた業者につきましては、すべて合格点に達しているということになります。これは、運営委員会のほうで承認いただいた業者の報告ということになります。以上です。

○吉田委員長 特に、御質問はよろしいですね。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○吉田委員長 ありがとうございます。

(3) 行事予定についてお願いします。

○竹本学校教育課長 平成23年度大口町教育委員会行事予定、3月予定になります。

まず、1日学校連絡会、2日3月議会開会、6日、7日が議会の質疑です。8日が大口中学校の卒業式ということで、各委員さん御予定をお願いしたいと思います。11日冬の企画展「ひなまつり」終了、並びに第25回桜並木健康ジョギング、ここも時間がございましたら、各委員さんの御出席のほどをお願いしたいと思います。13日文教福祉常任委員会、14日南小学校神事竣工式、神事の部と町主催の部がございますので、各委員さんの御出席をお願いしたいと思います。また、それが終わり次第、丹葉地方教育事務協議会が11時からございますので、吉田委員さん、丹羽委員さん、教育長でこの事務協のほうに参加していただきたいと思います。また、それが終わりました、午後より教育委員会の定例会を開催させていただきたいと思いますので、各委員さんよろしくをお願いしたいと思います。

15日一般質問。裏面に行きまして、16日も一般質問、17日文化協会評議会、19日、丸を打ってありませんけど、各小学校の卒業式になります。それぞれ南小学校、北小学校、西小学校、役割がございますので、よろしくをお願いしたいと思います。21日議会最終日、また23日3時半より社本育英事業運営理事会がございます。委員長さんと教育長さんのほうでこの理事会の出席のほどよろしく御予定をお願いしたいと思います。25日体育協会評議員会、30日臨時議会、町職員退職辞令交付、教職員退職辞令伝達式、教職員退職辞令伝達式につきましては、教育委員の皆様御予定のほどよろしくをお願いしたいと思います。

○丹羽職務代理者 時間は。午後ですよ、いつも。

○竹本学校教育課長 1時半ということで御予定いただきまして、時間の変更がありましたら、また御連絡させていただきます。

○丹羽職務代理者 ついでに、大中の集合時間を教えてください。ちょっとごめんなさい。南小は案内があったけれども、大中の8日の卒業式の。

1日の辞令は早いんですよ、これ。

○丹羽委員 早いんですね。8日の中学校は9時集合と書いてあったと思います。

○丹羽職務代理者 3月8日ね。

○丹羽委員 9時集合で9時半からです。

○丹羽職務代理者 だから9時半からだね。一緒だね、小学校と。

○長屋教育長 大中9時集合ということで。

○丹羽職務代理者 9時半からだよね。はい、わかりました。済みません、続けてください。

○竹本学校教育課長 ちょっと申しわけないです。8日の次のところ、14日のところですね。この後に事務協がありますので、吉田委員さんと丹羽委員さん、向こうで竣工が終わるとすぐ移動になってしまうんですね。どうしましょう。こちらに来ていただいて、朝8時半のこの竣工に間に合うように一緒に伺うことでどうですか。

○丹羽職務代理者 そうしたら、8時なら8時にここへ来て、向こうということですね。

○竹本学校教育課長 ではそういう予定でさせていただきます。8時に集合ということで。

○丹羽委員 済みません。私、南小学校はちょっと行けなくなりましたので。定例会には出ます。済みません、よろしくお願いします。

○竹本学校教育課長 3月につきましては以上で、大変行事がたくさんありますけど、よろしくお願いします。

4月に入りまして、4月1日50周年記念式典、春季総合体育大会開会式ということで、各教育委員……。

○丹羽職務代理者 これ一緒にやるんですか。

○竹本学校教育課長 いや、会場が違います。春季の開会式は朝一番にグラウンドでやって、それから町政50周年の記念式典は、たしか町民会館で10時ごろだったと思うんですけど、これも確認しておきます。

○長屋教育長 町制50周年記念式典は10時からです。

○丹羽職務代理者 10時から町民会館。

○竹本学校教育課長 大体、朝一番にやって終わりなんですよ。8時半か9時ぐらいにやって終わりだと思いますけど。

○丹羽職務代理者 これって、北小がブラスバンドをやるものでしょう。

○竹本学校教育課長 やっていないのではないのでしょうか。

続きまして、4月2日辞令交付式、教育委員会の辞令交付式が9時からで、教育委員会職員公室で教職員辞令伝達式が9時半から。

○丹羽職務代理者 どこから出るんですか。

○竹本学校教育課長 教育委員会職員はやっていないですね。教職員だけでお願いします。9時半から。御予定をお願いしたいと思います。

○吉田委員長 9時じゃなくて9時半ですか。教育委員会職員は……。

○丹羽職務代理者 出なくてもいいんですね。

○竹本学校教育課長 次、4月4日の社本育英事業奨学金授与式、これは大変申しわけないんですけど夕方5時からということで、各教育委員の方、御予定のほどよろしくお願ひしたいと思います。4月6日あいさつ運動、8日きんすけ桜祭り、11日丹葉地方教育事務協議会、これは吉田委員さんと丹羽委員さんのほうでお願いしたいと思います。12日学校連絡会。

裏面を見ていただきまして、18日総務建設常任委員会協議会、19日文教福祉常任委員会協議会、21日春の企画展、25日教育委員会定例会ということで、御予定のほどよろしくお願ひしたいと思います。26日は議会運営委員会、議会全員協議会、29、30日が祝日ということになりま

す。

それとあわせて4月の予定につきましては、昨年はちょっと都合で教育懇談会を時期を外したんですけど、この4月の時期にまた戻したいなというふうに考えております。またこれも3月の定例会のところで御案内できればなというふうに考えますけど、どうしても都合が悪いという時期がございましたら、4月の後半の16日以降の時期になると思うんですけど。

○丹羽委員 できたら木曜日がいいです。

○竹本学校教育課長 できたら木曜日という御意見もありますので、町長が参加しますので、それも参考に日程調整させていただきます。この時期にあるということだけ御確認いただければと思います。

○長屋教育長 訂正、3月1日の学校連絡会、これ1時半だったんです。午前中、卒業式が入っていました。

○竹本学校教育課長 失礼しました。1時半からですね。

○吉田委員長 1つ質問いいですか。

南小学校の行事で4月24日にある学力検査というのは、これは南小学校だけでやっているものですか。

○長屋教育長 4月24日と書いてあるのは、そうです。来年度、全国のは17日です。

○丹羽職務代理人 学校独自でやるものです。

○吉田委員長 北小と西小はやらないということですか。どこかではやるということですか。

○竹本学校教育課長 はい。

○岩田指導主事 12日に入っておるのは、これは違います。4月12日に西小学校の全国学力学習状況調査2から6と入っておりますが、これは違います。

○竹本学校教育課長 学校独自のものですよね。だから、全国というのは要らないんです。

○吉田委員長 今、全国の統一のテストはないんですか、やっていますか。

○長屋教育長 今までやってきた全国学力学習状況調査については、平成23年度は震災の影響でなくなって、平成24年度については、理科を追加して4月17日に行われる予定です。

○丹羽職務代理人 だけど、当たらなかったのでしょうか。

○長屋教育長 当たらなかったです。

○吉田委員長 準じて同じものを、前は自費でやりなさいとか何かありましたよね。

○長屋教育長 自費でやれということではなくて、当たらなかったら希望参加ができて、大口は狭いから、どこか1つ当たっていれば全部希望参加でやろうということで、一昨年、昨年までは全部やっていたのですけれども、今年度はこういう状況でなしになって、来年度がなしということなんです。

- 吉田委員長 なしなんです。参加するといいなと思っていましたけど。
- 長屋教育長 各学校の校長先生方には意見を聞きました。
- 吉田委員長 それは残念ですね。
- 竹本学校教育課長 先ほどの4月の定例会なんですけど、先ほど調整して、一応4月25日を御予定させていただいているんですけど、会場につきましては、今部長のほうからもありました南小ができ上がっていますので、できれば調整の上、南小で開催をさせていただきたいと思うんですけど、予定的に25日でよろしいかという。
- 丹羽職務代理者 いいですよ。
- 吉田委員長 前、あったかと思うんですけど、教育懇談会のある日の夕方からやったという、会は。
- 近藤生涯教育部長 その会は、前町長が各学校に予算を上げ、何かテーマにして、そのテーマに対する報告会を午後からやったものです。
- 吉田委員長 では定例会とは別で、ではなかったですか。
- 長屋教育長 今の会は、教育委員会の定例会を南小でやるということですね、25日は。
- 竹本学校教育課長 今委員長さんが言われたのは、せっかく懇談会をやるんだったら、それを夕方あわせてやって懇談会につないでもいいんじゃないかとの話ですよ。去年たしかそうやってやったんです。
- 丹羽職務代理者 午後からになるでしょう。そのときに、いろいろ校長先生や教頭先生や校務主任さんや事務長が出てこられて、いろんな話を聞ければいいですよ、そのぐらいの時間にやって。
- 竹本学校教育課長 そういうことも含めてということですね。そうすると、町長との日程もありますので、再度これは調整の上。
- 吉田委員長 あんまり調整が難しければ結構です。
- 竹本学校教育課長 それと、学校が始まったばかりだから、南小にちょっと余裕があるかどうか、また検討しなければいけないのですが、会場としては問題ないと思うんですね。では今の話も含めて4月の調整は一度させていただきます。それにつきましては、3月の定例会で発表できるところまでしていくということにしたいと思います。事務局が連絡事項として準備しているのは……。
- 近藤生涯教育部長 済みません。南小学校の町民に対する内覧会を4月28日午前9時から3時間、正午まで開催させていただきます。当然事務局、私どもは留守番しておりますけど、28日土曜日午前9時から正午まで3時間行いますので、よろしく願いいたします。
- 竹本学校教育課長 以上です。

○吉田委員長 それでは、行事予定については以上でよろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

◎日程第7 その他

○吉田委員長 では、7番、その他お願いします。

○丹羽職務代理人 これはつけられただけですか。

○竹本学校教育課長 そうですね。一覧で一応わかるようにということでつけてくれました。日程の確認は終わりましたので。

○丹羽職務代理人 これは何ですか、この予算。

○長屋教育長 それは、私が県の教育長会研修会でもらった資料で、こうふうになされるという説明がありましたので、それを配付させていただきました。

○竹本学校教育課長 24年度の県の当初予算の参考資料ということで、県がこうやって取り組むということですよ。

○丹羽職務代理人 ということは、県立学校の話ですか。

○長屋教育長 いや、義務教育、県立学校も含めたものです。

○丹羽職務代理人 その他、ちょっといいですか。

教育委員さんはわかってみえると思うけど、わかって見えなかったらわかってもらってほしいんですけど、たまたまきょうもちらっとお寄りしたんだけど、間違えてきょう1時に来ちゃったものだから、時間があつたものだから、山下先生の見えるふれあいルームがありますね。あそこに学校に行けないとか、制服が着れないとか、そういう子がいて、こういう子たちでも一生懸命勉強してここで先生たちに面倒を見てもらうと、それなりに高校へ行ったりとか、別に特別支援の子たちじゃないから、それなりに高校に行って、それなりに社会に出て、それなりに会社へ入ったりとか、いろんな人との社会のコミュニケーションをとったりするんだよねという。ということは、学校で集団生活をきちっとして人とのコミュニケーションができるように、教科センター方式、教科ラウンジ、それこそ北小に床暖房をつけて、今度また南小があんな立派な中に行ける子はいいいんだけど、行けない子も時間がたつと社会へ出ていく、まじってしまうという事態を、我々は学校訪問をして、今度は部長も南小で一遍見学がてら教育委員会を開きましようといつて、いろいろ学校は見えるんだけど、今ふれあいルームが2階へ上がったところの一番左端のところだから、少し隠れてしまって、前は4階が5階だったのかなあ、机を置いて、きょうは集中力を上げるためにジグソーパズルをやらせるとか言ってみえたんですけど、ああいうところにもやっぱり学校教育課管轄だから、学校教育課管轄部長を含め、足らなければそれなりの加配をしたりとか、優秀な方を連れてこられたりとか、頭

数があればいいということじゃなくて、いろいろな加配をつけてもらえると思うんですけども、我々も定期的にああいう場所はやっぱり見ておかないといけないなど。

子供の教育なんていったら、ああいう子たちなんかは本当に先生の性格というのか資質というのか、人間性というのかそういうので、本当に来たくなるのか、二度と来なくなるのか、うまいこといけば学校へ行ってくれるようになるとか、我々の目の届かないああいうところも。きょうは私としては、たまたま時間を間違えて行っちゃってね、課長に送り届けられて、3時までどこかで時間をおいてくださいと言われてたものだから、たまたま行ってきて。ああそうなのか、こういうところもちゃんと定期的に、すぐそばだし、大口町は立派な学校ばかりですから、ああ暖かいな、涼しいなとか、いい環境でみんなおはようと言って元気にやっているなというところばかりじゃなくて、特別支援学級とも違うところですから、問題があれば、その当事者だとか、きょうは何も言われませんでしたけれども、山下先生や、今度新しく来る先生、そういうところの事情も、我々教育委員会が行く機会があってもいいんじゃないかなと、きょうたまたま行ってきましたらそう思いました。ちょっとその他で言うておきます。

○丹羽委員 私は時々ほほえみプラザに行ってみるんですけど、山下先生がついて移動のときに、そうすると結構いろんなお話をしている子たちを見るので、やっぱり学校には行けないんだけど、あそこのグループでは結構明るくやってみえるんだなあと、見かけております。

○吉田委員長 以上でよろしいでしょうか、その他。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○吉田委員長 それでは、大口町教育委員会の2月の定例会を終わります。お疲れさまでした。

(午後 4時40分)

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

委 員 長

委 員